

令和元年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	農政部 畜産振興課
評価対象期間	H31.4.1 ~ R2.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県東濃牧場
	所在地	恵那市長島町鍋山4-66
指定管理者	名 称	一般社団法人 岐阜県農畜産公社
	構 成 員	—
	所在地	岐阜市藪田南5-14-12
	指定期間	H28.4.1 ~ R3.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 牧場の維持管理に関すること ・ 乳用牛及び肉用牛の飼養管理に関すること ・ 利用者への便宜の供与に関すること ・ 利用の促進に関すること 	

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用頭数 (単位:頭)
H29	1,596
H30	4,424
R1	2,209

3 令和元年度の収支状況

(単位:千円)

収 入 計	502,884
利用料金(利用料金なしの施設)	0
指定管理料	15,032
そ の 他	487,852
支 出 計	505,126
人 件 費	115,621
施設管理費	349,936
そ の 他	39,569
差 引	▲ 2,242
納 付 金(※使用料)	1,556

※上記、納付金は、岐阜県家畜育成牧場の設置、管理及び使用料に関する条例に基づく使用料の額

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・初妊牛の譲渡価格の設定が、1頭あたりの生産費より安くなっているため、見直した方が良い。	・初妊牛の譲渡価格を見直したことで、収入増につながった。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	4.6	・利用者からの意見・要望に対し、適切に対応してる。
設置目的の充足状況	4.6	・繁殖障害による事故が少なく、優秀な成績である。引き続き、しっかりと飼養管理に努めてほしい。
公共性の確保の状況	4.7	・県の施設として、県内の畜産農家のモデルとなるよう、良質な堆肥生産を行い、牧場の収入増の方策としても堆肥の販売に力を入れてもらいたい。
経営状況	4.4	・収支は改善されてきたが、まだマイナスであるため、引き続き経営改善に取り組んでもらいたい。
派生的効果	4.4	・牧場から発出する情報について、回数を減らしてでも内容を充実させた方が良い。

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
S	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書等に基づき、適切な施設管理がなされている。 ・収益向上に向けた取り組みがなされており、経営収支も改善してきている。 ・飼育スペースの確保、牛の受入調整等を行い、農家の上牧希望にできる限り対応している。 ・繁殖障害による事故が少なく、適正な使用管理が行われている。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する